

## クレーン点検補修工事 発注仕様書

### 1 一般事項

- (1) 工 事 名 クレーン点検補修工事
- (2) 工 事 場 所 東金市外三市町環境クリーンセンター
- (3) 工事完了期限 令和 9 年 1 月 29 日
- (4) 適 用 本工事は、本仕様書により実施する。なお、本仕様書に記載のない事項については、すべて公益社団法人 全国都市清掃会議発行「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領（令和 5 年度版）Ⅲ編 点検補修工事共通仕様書」による。
- (5) 対 象 機 器
- ア ごみクレーン
- (ア) 型 式：バケット付屋内型天井走行クレーン
- (イ) 吊 上 荷 重：3.9 t
- (ウ) ス パ ン：15.5 m
- (エ) 揚 程：28.5 m
- (オ) 走 行 レ ー ル：約 41 m×30 kg/m レール×2 条
- (カ) 取 扱 物：塵芥
- (キ) バケット型式：油圧式、フォーク形
- (ク) バケット容量：切取り 4.0 m<sup>3</sup>、掴み 1.6 t
- (ケ) 自 重：2.3 t
- (コ) 数 量：2 基
- (サ) 給 電 方 式：巻 上 キャブタイヤケーブル（電動巻取式）  
横行・走行 キャブタイヤケーブル（カーテン式）
- (シ) 電 源：主 電 源 三相交流 400 V、50 Hz  
制 御 電 源 单相交流 200 V、50 Hz  
单相交流 100 V、50 Hz  
直流 24 V
- (ス) 操 作 方 法：遠隔制御方式 中央制御室（全自動、半自動、手動）  
予備クレーン室（半自動、手動）  
ホッパ階（手動）

(セ) 速度、電動機及び制御方式

	速度 (m/min)	電 動 機			制御方式	
		出力 (kW)	定格 %ED	形式	制動機	速度制御
巻上	50/60	45	60	かご	電磁ディスク	インバータ
開閉	開 10s / 閉 14s	7.5	連続	かご	—	—
横行	40	3.7	連続	かご	電磁ディスク	インバータ
走行	60	7.5	連続	かご	電磁ディスク	インバータ

イ 灰クレーン

(ア) 型 式：バケット付屋内型天井走行クレーン

(イ) 吊 上 荷 重：2.9 t

(ウ) 走 行 レ ー ル：約 34.5 m×22 kg/m レール×2 条

(エ) 取 扱 物：焼却灰、磁性物、飛灰処理物

(オ) バケット型式：油圧式、クラムシェル形

(カ) バケット容量：1.0 m<sup>3</sup>、掴み 1.2 t

(キ) 自 重：1.7 t

(ク) 数 量：1 基

(ケ) 給 電 方 式：バ ケ ッ ト キャブタイヤケーブル（スプリング巻取式）  
走 行 キャブタイヤケーブル（カーテン式）

(コ) 電 源：主 電 源 三相交流 400 V、50 Hz

制御電源 単相交流 200 V、50 Hz

単相交流 100 V、50 Hz

直流 24 V

(サ) 操 作 方 法：遠隔制御方式 クレーン操作室（半自動、手動）

(シ) 速度、電動機及び制御方式

	速度 (m/min)	電動機			制御方式	
		出力 (kW)	定格 %ED	形式	制動機	速度制御
巻上	30	22	40	巻線	電磁ディスク	—
開閉	開 10s / 閉 14s	7.5	連続	かご	—	—
走行	30	1.5 ×2 台	25	特殊 かご	電磁ディスク	インバータ

- (6) 安全管理 工事の実施に当っては、労働安全衛生法及び基発第 401 号の 2、その他の関係法令を遵守し、保護具等の着用を徹底することにより、労働者のダイオキシン類暴露防止を図ると共に、事故防止には万全の注意を払うこと。また、工事期間中においても廃棄物の受入は随時行っているため、資材搬入及び施工時において必要と認められる場合には交通整理員を適切に配置し、搬入車両等の通行に支障をきたさないようにすること。
- (7) 報告書 工事实施状況の写真を添付し、報告書を作成すること。なお、提出書類については監督職員の指示により作成するものとする。
- (8) 保証 工事箇所について、引渡し完了後 1 年以内に発生した施工及び材料上の欠陥によるすべての破損及び故障等は、受注者の負担において速やかに補修を行うこと。
- (9) 申請手続き 受注者は監督職員の指示のもと、工事に関して必要となる関係機関等への手続きについて、申請図書等を作成し提出するものとする。
- (10) 組合の協力 工事に当たり、必要となる場合には電気又は水を使用出来るものとする。また、現場仮設事務所及び更衣室、廃材置き場等を設置する場合には、監督職員の指示する場所へ設置するものとする。
- (11) 廃棄物等の処理 施工により発生した SS 材及び SUS 材等の金属類については洗浄のうえ、場内指定場所へ運搬すること。その他の廃棄物については、監督職員へ確認のうえ受注者の責任において処理すること。その際は、マニフェスト等の適正に廃棄物が処理されていることを確認できる書類を提出するものとする。
- (12) 引渡し 全ての工事が完了し検査に合格した後に引渡しとなるが、検査前であっても施設の運転は継続して行うため、作業の完了した機器を使用する必要がある場合には、監督職員が確認の後、受注者の了解のうえ、部分的に使用することができるものとする。
- (13) その他 この仕様書に定めのない事項により疑義が生じた場合は、双方協議して定めるものとする。

## 2 特記事項

### (1) 工事内容

本工事の施工内容は以下のとおりとする。なお、原則として工事の施工日ごとにクレーン設備を使える状態に復旧して、その日の作業を終了すること。

ア 別紙1「交換部品一覧表」に記載されている消耗部品等の交換及び整備を行うこと。ただし、別紙に記載された型式の部品が生産終了等の理由により入手できない場合、監督職員にその部品の同等品による施工を提案し、監督職員の承認を受けた後、その同等品を用いて施工すること。

イ クレーン年次定期自主検査（ごみクレーン2基・灰クレーン1基）を行い、報告書を提出すること。

ウ 消耗部品等の交換及び整備後に試運転調整を行うこと。

エ その他機器の機能を維持するため必要となる点検及び整備等を行うこと。

## 交換部品一覧表

## ① ごみクレーン (2 基分)

番号	交換部品名	規格等	数量	単位	備考
1	巻上ワイヤロープ	φ 14、S より、6×Fi (29)、 38m×4 本	152	m	No. 1, 2
2	巻上ワイヤロープ	φ 14、Z より、6×Fi (29)、 38m×4 本	152	m	No. 1, 2
3	ワイヤグリップ	鍛造、F14	24	個	No. 1, 2
4	ワイヤソケットピン	S45C、φ 30	4	本	No. 2
5	吊りチェーン	KBC60、LM4-22-4	4	本	No. 2
6	ピン 32	S45C、φ 32	4	本	No. 2
7	ピン 50	S45C、φ 50	2	本	No. 2
8	ハンガープレート	SS400	2	枚	No. 2
9	吊りリンク	SS400	4	個	No. 1, 2
10	カップリング用スパ イダ	L110-S	1	個	No. 2
11	ロードセル	SRC-120	8	組	No. 1, 2
12	和算箱	SR-SB	2	個	No. 1, 2
13	荷重変換器盤	指示計：FC400-DAC	1	面	No. 2
14	荷重計表示器	次の(1)から(3)を併せて、1 組と する。 (1) DD3S-F34N-R：4 個 (2) DD9Z-CN1：4 個 (3) DD9Z-W-B：1 組 設置場所：クレーン操作卓	2	組	No. 1, 2

15	消耗品雑材	—	1	式	No. 1, 2
----	-------	---	---	---	----------

② 灰クレーン (1 基分)

番号	交換部品名	規格等	数量	単位	備考
1	巻上ワイヤロープ	φ 16、S より、6×Fi (29)、 22.5m×1 本	22.5	m	
2	巻上ワイヤロープ	φ 16、Z より、6×Fi (29)、 22.5m×1 本	22.5	m	
3	ワイヤグリップ	鍛造、F16	4	個	
4	ハンガープレート	SS400	1	個	
5	消耗品雑材	—	1	式	